1．受験資格

| 対象資格 | 要件 |
| --- | --- |
| プレマスター<br>(レベル1) | ・　過去2年以内に初級実践コース（40時間以上）を修了 |
| マスター<br>(レベル2) | ・　過去2年以内に中級実践コース（20時間以上）または指導者養成コースを修了<br>・　受験する種目において3年以上の実務経験 |
| グローバルマスター<br>(レベル3) | ・　過去2年以内に高度実践コース（20時間以上）または指導者養成コースの修了<br>・　受験する種目において5年以上の実務経験 |

2．筆記試験

| 対象資格 | 実施事項 | 評価基準 | 合否基準 |
| --- | --- | --- | --- |
| 共通 | 以下科目に関する選択式筆記試験 (計25問/60分)<br>・　アートメイク論<br>・　皮膚の構造と機能<br>・　毛髪の構造と機能<br>・　色素学<br>・　衛生学<br>・　機器学の基礎<br>・　デザイン学 | 選択式<br>25問 | 60点以上 |

3．実技試験

| 対象資格 | 実施事項 | 評価時間 | 合否基準 |
| --- | --- | --- | --- |
| プレマスター<br>(レベル1) | 人工フェイス(提供)とニードル及びマシン(受験者持込)を用いた実技試験 | 60分 | 60点以上 |

3-A．実技試験 評価基準詳細 (プレマスター 基本点について)

詳細種目：眉毛、リップ： 60分 / フルマスター顔（眉、リップ、アイライン）： 90分

眉毛でお申し込み可能な施術： ストローク（毛並み）、マシングラデーション、ヘアストローク（マシン）

1. 試合進行部位　大会用人工フェイスマスク(提供)、マスクプレート(提供)（練習用別購入可能）
2. 選手準備物
・色素、白い衛生ガウン、白い衛生ヘアキャップ、白い衛生手袋、白いマスク、衛生ガウン、デザインペン又は鉛筆・ボールペンなど筆記用具、色素クレンザー又はヴァセリン、消毒用アルコール又はアルコールコットン、マイクロ綿棒/一般綿棒/つまようじ綿棒、眉毛専用デザインペン、色素カップホルダー、色素リング又は色素カップ、衛生袋、マシン又はニードルホルダー、ニードル廃棄箱、デザインに必要な定規

・指定色素：ブラック、レッド

| 評価観点 | | 評価基準 | 配点 |
| --- | --- | --- | --- |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 準備 | | 共通準備物および各部門に必要な材料が準備できている | 10点 |
| 衛生管理 | | 施術前後の手指消毒とヘアキャップ、マスク、 衛生手袋、衛生ラップなど、衛生面での準備が整っている | 10点 |
| 実技 | デザイン | 対称性と安定したデザインの調和、創造性、美しいバランス<br>①マネキンの顔の比率に合わせた適切なサイズ、形、位置にデザインされている<br>②眉毛の長さと太さは、目の大きさを考慮してデザインされている<br>③左右対称にデザインされている | 20点 |
| | テクニック | 姿勢と作業テクニックの熟練度<br>① 施術者の姿勢は安定している<br>② 作業道具の使い方とテクニックが適切である<br>③ 針正しい使い方と熟練度で施術の深さが均等である<br>④ 毛並みや色は均一に表現されている (不規則/凸凹でない) | 20点 |
| | 表現 | ① カラーの境界がナチュラルに馴染んでいる<br>② 眉の毛並みや曲線のシェイフは滑らかである<br>③線や色の密度は均等で、ナチュラルでバランスの良い眉毛の表現がされている | 20点 |
| 完成度及び仕上げ | | ① 時間内に完成している<br>② 人工フェイスに汚れが無く、清潔な状態を維持している<br>③ 全体的な色合いがナチュラルに繋がっている<br>④ 使用したニードルは廃棄箱に入れ廃棄されている | 20点 |

3-B．実技試験 評価基準詳細 (プレマスター 減点について)

| 評価観点 | 評価基準 | 減点 |
|---|---|---|
| 準備 | 衛生バットを準備している | -1点 |
| | コットンを準備している | -1点 |
| | 専用のデザインペンを準備している | -1点 |
| | マイクロ綿棒/綿棒を準備している | -1点 |
| | 色素クレンザーまたはワセリンを準備している | -1点 |
| | 色素を準備している | -1点 |
| | 色素カップホルダーを準備している | -1点 |
| | 施術機器 (マシン/ニードルペン)を準備している | -1点 |
| | ニードルを準備している | -1点 |
| | 消毒材を準備している | -1点 |
| 衛生管理 | 実技前後の手指の消毒をしている | -1点 |
| | 器具はデポジットか消毒したものを使用している | -1点 |
| | ヘアキャップをしている | -1点 |
| | マスク(あごにかけていても減点)をしている | -1点 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | アクセサリーを付けていない | −1点 |
| | | 使い捨て手袋をしている | −1点 |
| | | 衛生的に保護ラップ及び袋をしている | −1点 |
| | | 衛生パッド及び防水シートを使用している | −1点 |
| | | 使用色素や製品に表記ラベルがついている | −1点 |
| | | 実技後の片付け、整理ができている | −1点 |
| 実技 | デザイン | 両方の眉/アイライン/唇の対称が合ってない | −3点 |
| | | 眉間は2.5～3cm程度より狭かったり、広い | −3点 |
| | | 眉の長さが人工フェイスの小鼻から目尻を結んだ線を超えておらず、かつ目の長さと同じか短くなっている | −3点 |
| | | 眉がアイホール上部を基準にして2.5cm以上離れている | −3点 |
| | | 眉毛前部の厚さが0.9cm以下である | −3点 |
| | テクニック | 過度な施術強度によりリ人工フェイスの裏側が破れている | 失格 |
| | | 眉毛、アイライン、唇の形の枠（アウトライン）部分は凹凸して滑らかに表現されていない | −5点 |
| | 表現 | 認証された色素を使用していない | −3点 |
| | | 色のにじみがある | −3点 |
| | | 色が均等に入っていなくムラが多く、線が切れている（色の薄さ/濃さは完成度を見て判断しますが、グラデーション表現ができない、または全体的に色が薄すぎると減点処理) | −3点 |
| 完成度及び仕上げ | | 時間内に完成できかった | 失格 |
| | | 施術された人工フェイスに汚れが残っている | −3点 |
| | | 施術道具を安全に廃棄されていない、片付けができていない | −5点 |